

活動団体： 公益財団法人 PHD 協会

～平和と健康を担う人づくり～

団体の活動



Peace(平和)、Health(健康)、Human Development(人づくり)の頭文字をとって名づけられた、草の根の人々による国際交流・協力の活動をしている団体です。アジア・南太平洋の地域の未来を担う青年を研修生として日本に招き、農業、保健衛生、教育などの研修を行い、帰国後も彼らのフォローアップを行うことを通じて、草の根の地域・人づくりと生活向上に協力します。

<http://www.phd-kobe.org/>



海外研修にてインドネシア・タベ村の小学校を訪問



海外研修にて元研修生のトマト畑を訪問



PHD 事務所での食料支援の様子



シェアハウス「みんなのいえ」からの旅立ち

インターンプロフィール

井上 遼香



大学時代にカンボジアで教育活動をする学生団体を設立。日本語指導ボランティアとして4カ月間カンボジアに滞在。大学卒業後は金融業界へ就職。数年間胸の内に秘めた国際協力への思いが溢れ、当団体へ入職。

所属団体で活動するきっかけ

日本で働くカンボジアの友人たちが日本での生活は辛くて苦しいと言っているのを耳にし、多文化共生社会の実現を強く願うようになりました。「共に生きる」という当団体の理念に共感し応募しました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

広報・啓発担当として、年3回の会報制作やその他広報物制作、寄付金の入金管理・領収書発行、SNS 管理などをおこなっています。寄付金管理担当として連日当団体に届く支援者様からの温かい寄付を一番近くで感じているため、感謝の気持ちを会報や SNS を通じて発信することをしていきたいと考えています。

スキルアップのためにしていること

1つ目はメタファシリテーション研修の受講です。外国人とのコミュニケーション手法を学び、問題の本質を聞き出す勉強をしています。2つ目は Adobe と Canva の勉強です。広報物制作スキルをアップさせるために学んでいます。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

7月にインドネシアへ渡航しました。当団体の元研修生たち約20名に会い、地域での活動をヒアリング。また来年度の研修生候補の面接も行いました。

今後のビジョンは？

国際協力に興味を抱いてもらえるように現場のリアリティを発信し、多文化共生の輪を広げる人材を目指したいです。また、日本語教師資格とメタファシリテーションスキルを活かした外国人フォローもしていきたいです。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

私は異業種から国際協力分野に飛び込みました。右も左も分からず自分の未熟さに落ち込む…と言いたいところですが落ち込む暇もないくらい濃密な日々です。多文化共生社会を目指す同志が増えると嬉しいです！

団体アピール

PHD協会は2021年に40周年を迎えました。コロナ禍以降は国内困窮外国人支援にも力を入れており、2020年度からシェアハウス「みんなのいえ」が始動しました。時代の変化に合わせた活動を展開しています。